

## 第329回 番組審議会

1. 日 時 令和6年 3月 12日 (火) 12:00～
2. 場 所 ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING  
3F「星雲東の間」
3. 委 員 委員総数 8名  
出席委員数 7名

### ○ 出席委員 (敬称略)

鈴木 厚人 (委員長)  
山中 貞一 (副委員長)  
— 50音順 —  
石田 征広  
岸 真英  
平野 順子  
八木橋 伸之  
渡邊 佳隆

### ○ 会社側出席者

齋藤 秋水 (代表取締役社長)  
高嶋 昇 (常務取締役)  
君澤 温 (常務取締役総務局長)  
櫻 克宏 (取締役報道局長)  
近谷 利政 (取締役コンテンツ推進局長)  
藤堂 光隆 (岩手めんこいテレビ報道部長)

### ○ 事務局

岩渕 博美

4. 議題 「明日への羅針盤～つなぐ 東日本大震災から13年～」  
放送日時：令和6年3月11日（月）  
14：50～15：45

5. 議事概要

今回は、3月11日に放送した「明日への羅針盤～つなぐ 東日本大震災から13年」について審議しました。

**【岩手めんこいテレビ報道部 藤堂光隆からの説明】**

岩手・宮城・福島の子テレ系列3局が2017年から合同で制作している番組で、今年1月1日に発生した能登半島地震を受け、サブテーマを「つなぐ」にしたことなどを説明しました。

**【委員からの意見】**

委員からは「能登半島地震もあり、タイムリーな番組、内容だった」「将来のこと、復興を前向きに伝えていて良かった」「各県が取材した3人の取り組みはとても勉強になり、その行動力に驚かされた」「自然災害の備えであったり、復興の道しるべをテレビで紹介することは防災面で大きな役割を担うと感じた」といった意見が出ました。

一方で、「未来につなぐということを考えると、問題点は3県でかなり違う。合同でやる意味を考えていかなければならない気がした」「中継・紹介する場所に地図を入れた方がわかりやすかったのではないか」という意見もありました。